

D 2 6 3 0 郡上長良川ロータリークラブ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

よいことのために
手を取りあおう

R.I 会長メッセージ

第48期クラブメッセージ

「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18:30~ (6~9月末 19:00~)
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F
 TEL: 0575-82-3822 FAX: 0575-82-5191
 E-mail: gsrc@abelia.ocn.ne.jp
 発行：クラブ会報委員会

第2205回 令和7年7月25日(金)

本日の行事 地区補助金事業 白鳥おどりフェス

2025-26年度

佐藤備子会長

本日のお客様

津 RC パストガバナー 辻正敏様
 加賀中央 RC 大様賀津美様、徳田満様
 伊林永幸様

幹事報告

清水英志幹事

- * ガバナー事務所より
- ・ロータリーの友特集に関する情報提供依頼
- ・安田地区代表幹事より マイロータリー登

* * * * *

録方法について

- ・2026 台北国際大会の案内
- ・地区大会の案内 11月8、9日
- ・会員数確認のお願い
- ・地区支援リソースの案内
- * ロータリー米山記念奨学会より 普通寄付金・申告用領収証・受付開始のお知らせ
- * 衆議院議員 今井まさと様より祝電 挙受

第2204例会報告

■会長挨拶

2025-26年度 佐藤備子会長

皆さま、本日はお忙しい中、郡上長良川、郡上八幡合同例会にご参加いただき誠にありがとうございます。

そして、ガバナー玉野英美様をはじめ、地区的役員の皆さまにお越しいただきましたこと、心より感謝申し上げます。私たち郡上のロータリークラブは、毎年、地区最初の訪問クラブとして位置づけられており、今年もこのようにスタートの節目にお迎えできることを、大変光栄に思っております。

本年度、私の会長メッセージは「輪と和」です。

奉仕活動をきっかけにロータリーの「輪」を広げ、その中で和やかな雰囲気を育んでいけたらという願いを込めました。ロータリーの輪「参加する楽しさ」を感じ、和やかに「つながりの温かさ」を感じていけたらと思っています。そのためには、玉野ガバナーがおっしゃるように、まず私たち一人ひとりがロータリーを楽しむことが大切だと思っています。和やかな空気のなかでお互いを思いやりながら、共にクラブを盛り上げていきたいと考えております。私が大切にしている言葉に「一期一会」があります。茶道の教えにもあるように、「今この瞬間は二度と戻らない」一出会いのひとときを大切にする心です。



ロータリーの例会や奉仕の現場も、まさに「一期一会」の連続です。目の前の人との出会いに心を尽くし、信頼と友情を少しずつ深めていく。そんなクラブでありたいと思っております。このたび、ガバナーをお迎えし、皆さまと出会えたこともまた、かけがえのない「一期一会」です。このご縁に心より感謝し、今日ここでご一緒できた仲間を、今後も大切にていきたいと思っております。

さて、当クラブでは、7月25日(金)に開催される「しろとりおどりフェス」において、47期より構想を重ねてきたロータリー財団地区補助金プロジェクトをいよいよ実施いたします。このプロジェクトは、「白鳥踊りの発展と推進」を目的に、高校生の熱い想いをカタチにしたもので、郡上北高の2年生であり、白鳥中で踊リーダーを立ち上げた“元祖踊リーダー”6名を中心、SIRO、ODORIGIなど地元団体とも連携し、何度も意見交換を重ねてきました。

彼らは白鳥踊りが本当に好きで、まずは保存会の皆さんから歌やお囃子を丁寧に学ぶところから始めています。中学生のお囃子経験者にも自ら声をかけ、中高一体で練習を重ね、私も何度も何度かその様子を見守ってきました。

練習は本当に熱心で、開始 1 時間以上前に集まって自主練をするほど。我々の例会場も練習場に提供してきました。当日は、9 時半～10 時の 30 分間が特に見どころです。どうか皆さん、足をお運びいただき、彼らの姿をぜひご覧いただければ幸いです。配布しておりますチラシにも詳細を掲載しておりますので、ご覧ください。

この白鳥踊りプロジェクトを皮切りに、今期は委員会活動の活性化を図り、例会や奉仕活動のさらなる充実を目指してまいります。どうぞ、今期一年間、よろしくお願ひいたします。

■会長挨拶

郡上八幡 RC 会長 野田三津雄様

こんにちは。本日は玉野英美ガバナー様、喜久生明男ガバナー補佐様、安田健三地区代表幹事様、本日は公私ともにお忙しいところ、また悪天候の中、お越しいただきありがとうございます。

美濃 RC をスポンサークラブとして設立し、郡上八幡ロータリークラブ第 58 代目会長を務める事になりました野田と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

R I 会長の「よいことのために手を取りあおう」、玉野ガバナーの「地区と地域の未来を考えて」というメッセージを基に、私は郡上八幡ロータリークラブのメッセージを「アピール＆アプローチ」と致しました。地域に巣こそでも貢献して、ロータリークラブをアピールし、積極的にアプローチ掛け、会員増強に繋げたいとおも行っておりますので、ご指導の程よろしくお願ひします。

最期となりましたが、玉野ガバナーをはじめ、本日ご参集賜りました、皆様方のご健康とロータリークラブの発展を祈念痛いM泣いて、私の挨拶とかえさせていただきます。



■ガバナー卓話

第 2630 地区ガバナー 玉野英美様

皆さんこんにちは。本日は公式訪問という事で、お集まりいただきありがとうございます。第 1 回目の公式訪問という事で、少々緊張しております。午前中に会長幹事の懇談会をさせて頂きまして、皆様にご意見、奉仕活動等を聞かせて頂き、地域に根差した奉仕活動をしていると感じました。そして喜久生ガバナー補佐におかれましても両クラブの訪問を終えられたと報告をいただいておりますが、9 月に I M がございますので、是非とも訪問よろしくお願ひ致します。



R I のメッセージとして「UNITE FOR GOOD～よいことのために手を取りあおう」を受けまして、私の地区へのメッセージを「RISE with ROTARY～地区と地域の未来を考えて」とさせていただきました。突然 6 月 8 日にマリオ R I 会長エレクトが辞任されまして、私もびっくりしましたが、フランチェスコ・アレツツオ氏が R I 会長として 6 月 14 日の理事会で選ばれました。会長メッセージはそのまま継承されると聞いております。

“誰にでも引き出しにしまってある多くの夢があります それを一つにつなげましょう ワクワクするような そして私たちをつなげ 世界を変えるような ひとつの大きな夢をつくりましょう”とアレツツオ会長は発表されました。

フランチェスコ・アレツツオ会長に、カルガリー国際大会で、日本人朝食会に来てくださいましたので、握手をする写真を撮ることが出来ましたので、HP の写真も変えさせていただきました。

R I の現況をお話させていただきますと、ロータリーの行動計画は 2018 年から変わっておりませんので、引き続き 4 つの行動計画に沿って進めて頂きたいと思います。

4 月 13 日に 3 年ぶりの規定審議会が行われました。注目の改正点は木村パストガバナーが規定審議会に出席していただいたのですが、いくつか改正点を発表させていただきます。

先ず人頭分担金が今年度は 82 ドル、次年度が 85.5 ドル、2028 年度には 93 ドルと年々上がっています。物価高の中、申し訳ありませんが、決定されました。

地区大会の開催について、今まで地区大会を開催しなければならないとされていましたが、地区大会が開催することが出来る、と変更されました。私の年度は地区大会を行いますが、次年度以降は場所によっては地区大会をしないという事が起るかもしれません、ガバナーエレクトも、ノミニーも地区大会を開催すると発表されております。

会長エレクトセミナー（PETS）と地区研修・協議会も名前が変更になり、会長エレクトラーニングセミナー（PELS）、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーと改正されました。以上で R I の現状報告をさせていただきます。

続いて私の自己紹介をさせて頂きます。昭和 44 年 4 月 5 日生、現在 56 歳です。三重県いなべ市生まれです。短大を出て、現在は旅行会社を経営しております。ロータリークラブに入会した

のは2007年1月で19年目に入りました。2022年に会長をしました。2023年11月に突然、ガバナーの打診があり、3ヶ月ほど断り続けましたが、クラブの皆さんと相談し、2024年2月に考え抜いてお引き受けを致しました。

4月のクラブ活性化セミナーで発表させて頂いたり、5月10日に会員増強セミナーで、第2630地区は銀河鉄道2630という事で、電車が動いてるという事でメーテルになり、皆さんを電車に乗せて途中下車をしないでくださいと発表をさせて頂きました。

地区活動方針としましては、RIからのメッセージ「よいことのために手を取りあおう」の推進と、地区活動方針メッセージ「RISE with ROTARY」を理解し奉仕を実践していただきたいと思います。

RI戦力計画の推進、職業奉仕の理念についての再認識等、述べさせていただいているので、是非とも地区へのご協力もよろしくお願ひします。

私の年度としても、会員増強は最優先事項の一つだと思っております。会員が増えれば色々な奉仕活動が沢山出来る、そして奉仕活動を行うことによって公共イメージをアップする。郡上八幡RCが作られたうちわでも、マークがあるだけで興味を持つと思いますし、今度のフェスと募金活動もそうですし、公共イメージをアップしていただきたいと思います。そうすることによってRCはこういう活動をしているから入ってみたいと思っていただける、それが皆さんにロータリー活動を見て頂ければ口コミが大事だと思います。皆さんで宣伝をしていただきたいと思います。会員増強、奉仕活動、公共イメージのトライアングルでいけば会員も増えるのではないかと思いますので、ご協力お願ひします。

公共イメージと認知度の向上という事で、郡上踊り発祥祭でポリオ募金をしたとの事で、認知度は上がったのではと思いますし、フェスでも宣伝していただければと思います。

踊り会場には観光客も沢山見えていますし、地域の人も見えていると思います。ポリオ根絶もあと少しです。ポリオは紛争が起きると少し増えてしまうのが残念ですが、止めるともっと増えてまいります。現在日本にはポリオは入ってきていませんが、根絶活動は続けて頂きたい。ロータリーがもたらす地域社会に与える影響も伝えていきたいと思います。両クラブにおきましては地域密着型で頑張って見えると思いますが、もっともっと地域社会に影響を伝えて頂きたいと思います。

クラブで体験を形づくるものは何か？ポリオ根絶の活動もそうですし、イベントを立ち上げてもらうのもそうだと思いますが、例会で会員が楽しんで、クラブの一員として参加・貢献できている、帰属意識を持てると感じている。クラブリーダーへの信頼という事で、クラブで意見を述べられるクラブリーダーが自分に耳を傾けてくれていると会員が感じている。会長幹事さんにおいては、色々な会員のご意見を聞いていただいて、それをクラブにフィードバックしていただければという風に思います。

個人的な成長の機会が自分のスキルを伸ばし、成長する機会がクラブとロータリーにあると会員が感じているという事で、ロータリーに参加することによって成長する、自分のスキルをアップする、そうすると会員の満足感が上がると思います。

つながりという事で、ロータリーを通じて貴重な人間関係を築けたと会員が感じている、クラブ同士の繋がりもあるし、地域とも繋がっていると懇談会で感じましたので大切にして下さい。

そして有意義な奉仕、クラブの奉仕活動が世界と地域社会に変化をもたらしていると会員が感じている。奉仕活動が有意義であったらクラブとしての満足度も上がりますし、地域に与える影響も大きいと感じると、クラブも皆さんで盛り上がっていいくと思います。

私から皆様へのお願ひですが、元気なクラブ作りをしてください！これはPETSでも協議会でも申しましたが、元氣でいるという事は会員の皆様も盛り上がりますし、帰属意識を大切にしていただくと、満足度と積極性が高まると考えます。

元気なクラブの主な特徴として、行動志向である、行動を見直し、改善する、革新的である、意義ある体験ができる、多様性とインクルージョンという事で、両クラブとも同じように行動志向である、色々な行動をしていただいていると感じますし、財団の補助金を使ってという事で、地域に根差した活動をしていただいていると感じました。

元気なクラブ作りのために、

1. 3~5年後のクラブを思い描きましょう。今回6月末で200数名退会されたのですが、その理由として健康的な理由、転勤、業務多忙などありましたが、健康上の理由が一番多かったです。



周年記念に向けて話し合いをしたり、クラブの強みと改善点を特定したり、長期目標を立ててください。

2. 年次目標を決めましょう。クラブの強みは何かを考え、更に強くなる事に注力してください。ロータリーセントラルを活用して目標を記録し、全会員と共有する。マイロータリーに入力するところがありますので、記録して会員と共有してください。

3. 情報豊かで会員の積極性を促すような例会を実施。アンケートを実施し、新入会員や現会員、最近退会した会員がクラブの要望や改善点について意見を集めてみてはいかがでしょうか。会員との対話やプレーンストーミングを通じて新しいアイデアを集め、誰もが楽しんで参加できる創造的な活動のアイデアを会員から寄せてもらう。

4. クラブでのオープンなコミュニケーションを奨励しましょう。クラブの体験について、会員から定期的に感想を寄せてもらう。

例会、クラブのウェブサイト、SNSで情報を共有、両クラブとも週報をオープンにされていますので、ここへ来るまで何枚か読ませていただきました。今は携帯などで情報を収集しますので、SNSで情報を見たり、後はパンフレットを作るといいかなと思います。

5. リーダー後継者を育て、円滑な移行を図る。1年間を通じ、クラブの各リーダー職とその責務、及びそれらを担当することで磨くことのできるスキルについて、会員に情報を伝える。ロータリーは単年度で委員会が変わりますが、複数年の任務で各リーダー職を任命したり、各委員会に現・次期・元委員長を含めたりすることで、運営や活動の継続性を図ってみてはいかがでしょうか。

6. クラブがインクルーシブになる様、クラブ細則に手を加える。クラブ細則を毎年見直す。長年同じような細則では、今の時代に合っていない所もあると思いますので、細則を見直すチャンスだと思います。新入会員から得たアイデアを検討し、新しいことにオープンな姿勢でのぞむ。奨励ロータリークラブ細則を手直しし、クラブの新しい慣習や手続きを反映させたものとする。

7. 会員同士のつながりを強めましょう。例会ごとに席替えをしていますか。例会ごとに席替えをしたり、毎回違う人と組んで活動すると会員同士に繋がりが強くなると思います。会員同士がより知り合い、自分自身について紹介出来るようなアクティビティを例会の最初に取り入れる。

8. 会員がスキルを磨ける機会を提供しましょう。会員にアンケートを行い、奉仕活動や例会をしたらいいか、計画してみてください。新会員がすぐクラブ活動に参加できるよう、関心・趣味・スキルを把握してみてはいかがでしょうか。ロータリーのプログラムであるロータリー親睦活動グループ、ロータリー友情交換、プロジェクトフェアなどについて会員に紹介し、奉仕と親睦の両方の機会を享受できるようにしてはいかがでしょうか。

9. 全会員がリーダーシップを発揮できる方法がある事を強調しましょう。誰もが参加できるラーニング行事や、研修行事を監督するラーニングファシリテータをクラブで任命したり、クラブでメンタリングプログラムを立ち上げてみてください。各自のスキルが生かせる役職、役割を会員に割り当てたり、最初は小さなプロジェクトから初めて徐々に役割を広げたりする。

以上の9項目を皆様にお願いしたいことです。

マイロータリーに登録してください。両クラブとも少し少ないので、登録をお願いします。又Portal Siteというのがありますので、のぞいてみてください。

今年クラブサポートミーティングを開催する予定です。4か月に1度zoomで会長のみの参加になりますが、ご参加下さい。

最期に主役はクラブです。ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会は各クラブをサポートします。地区の皆様で1チームとなって第2630地区を盛り上げましょう。ご清聴ありがとうございました。

■地区大会について

地区代表幹事 安田健三様

11月8日、9日に地区大会が開催されます。お忙しいとは存じますが、是非ともご参加をお願い致します。今年度はR I会長代理をお招きせず、地区の皆様で盛り上がるような大晚餐会を開催しますので、有料ではありますが、ご参加をお願い致します。

■ニコBOX

ニコBOX委員会 旭美香君

佐藤備子君 玉野ガバナーをお迎えして合同例会が出来る事を嬉しく思います。

(同文) 寺田澄男君、山下誠君、石徹白秀也君、美谷添里恵子君、畠中知昭君、松森正和君、山口里美君、麦島洋介君、清水英志君

■次週行事予定

7月30日 休会(25日に変更)

8月6日 納涼例会・フェス反省

■出席報告

出席委員会 和田良一君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2203回	30名	22名	1名		65.52%
2204回	30名	14名	1名		48.28%